



2024年3月25日

各位

会社名 株式会社免疫生物研究所
(コード番号: 4570)
本店所在地 群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代表者 代表取締役社長 清藤 勉
問合せ先 常務取締役業務執行責任者 中川 正人
兼事業グループ管理本部長
電話番号 0274-22-2889 (代表)
URL <https://www.ibl-japan.co.jp>

研究用試薬「Human Uromodulin ELISA Kit - IBL」 製造販売開始に関するお知らせ

当社はサンドイッチ ELISA 法を用いた「Human Uromodulin ELISA Kit - IBL」(以下「本製品」という)の製造販売に関して、開発元の株式会社レノプロテクト(以下「レノプロテクト」という)と研究成果有体物製造販売許諾契約(以下「本契約」という)を交わし、研究用試薬として全世界に独占で製造販売を開始いたしますのでお知らせいたします。

記

【概要】

本製品は、ヒトの血液に含まれるウロモジュリン(Uromodulin)を検出するキットです。ウロモジュリンは腎臓の尿細管のみで産生される、臓器特異性の極めて高いタンパク質です。尿中に最も多く含まれますが、血液中にも微量ながら含まれており、血中のウロモジュリン濃度は腎機能と正相関することが報告されております。血中ウロモジュリン濃度の測定値をそのまま腎機能の余力として捉えることができるため、健康時から測定することでわずかな腎機能低下でも把握できる可能性があり、腎機能の推移を評価する指標として期待されております。また、急性尿細管障害と急性間質性腎炎では血中ウロモジュリン濃度が異常高値を示すことがあるため、急性腎障害の診断や病状把握および、治療評価の指標となる可能性も示唆されており、腎機能検査の域を超えた重要なバイオマーカーであることが期待されております。

当社は本契約により、レノプロテクト・臼井亮介らが開発した血中 Uromodulin 測定キットを研究用試薬として全世界に独占で製造販売を開始いたします。また、本製品を使用した検査サービスにより、腎機能のモニタリングの実施が可能となります。

製品名	Human Uromodulin ELISA Kit - IBL
特徴	血液中の Uromodulin 濃度を簡便に測定可能
発売開始日	2024年4月1日

*本製品は研究用試薬であり、体外診断用医薬品ではありません。

なお、本製品は、2025年3月期に2千万円程度の販売を見込んでおりますが、中長期的に当社の業績及び企業価値向上に資するものと考えており、今後、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

【参考】

※ウロモジュリンは、腎臓の尿細管にのみ発現し、尿中に最も多く分泌されるタンパク質です。尿中ウロモジュリンは生理的に尿路感染症や腎結石を予防する一方で、分泌不全により腎臓に蓄積すると高血圧症や慢性腎臓病といった病態の発症と関与することが分かっています。また、尿を介して分泌されるウロモジュリンは、ポリマー構造のため測定にはあまり適さない一方、血清中のウロモジュリンはモノマーとして存在するため、より定量測定に適しています。

※株式会社レノプロテクトは、腎臓専門医が立ち上げた、検体検査の会社です。健康な時から腎臓検診の受診を推奨する事業を進めており、腎ドックと称した腎臓に特化した検査パッケージを提供しています。

【ミッション】

～検体検査の新しいあり方から、未来の医療のかたちを提案したい～

【ビジョン&コンセプト】

～腎臓病になる前に、あなたの腎臓を守りたい～

(株式会社レノプロテクト HP: <https://www.renoprotect.co.jp/>)

以上